

近年、テクノロジーの発展が著しいデジカメのズーム機能ですが、それを用いた超拡大撮影で、近接デジタル写真測量の進化に期待が膨らみます。規制緩和によって機会が広がる中、誰にもできない特化ビジネスを作るヒントの一つに数えられるでしょう。発行責任者 牧坂 勝

本格化する三次元座標データ活用！

土木・建設業界において、BIM (Building Information Modeling) や CIM (Construction Information Modeling) への対応が迫られています。BIM, CIM とは、調査計画施工の段階から3次元モデルを導入することで、誰にでもわかりやすく図面を表現し、可視化を進める取り組みです。前号でも取り上げましたが、点の計測から面の計測の需要はますます多くなっています。今年発売の測量機器のトレンドとしても、3次元座標データの現況測量や測設（杭打ち）がトータルステーションより簡単で単独作業ができる省力化機械や、利用目的を明確にした3D スキャナー機があげられます。市場でも3Dプリンターの普及が加速して、3次元データの活用やプレゼンテーションは大きく伸びることが予想されています。新しいビジネスモデルとして、3次元座標データの活用をご検討頂くのはいかがでしょうか。



今、注目の2大アイテム



TOUGH PAD
FZ-G1

重さ約 1.1kg の超軽量タブレット型 PC です。10.1 型の IPS 液晶により表面反射を大幅カットしているため、強い外光の下でも画面が見やすくなっています。タッチパネル操作が可能なので、拡大・縮小・移動をスマホ感覚で行えます。300 万画素のカメラを搭載し、駆動時間は約 9 時間。電子平板や打ち合わせ用ノート PC としてマルチに使用できます。



HP designjet
T520

CAD/オフィスプリント向けの A1 モデルの大判プリンターです。幅：987mm / 奥行：530mm / 高さ：932mm のコンパクトボディ。34kg の軽量サイズ。スタンド標準装備。価格も 17 万円台でコストパフォーマンスも優れています。

*ご購入などの詳細に関しては、弊社までお気軽にお問い合わせください。

ブルーライト対策をしましょう

PC やスマートフォンなどの LED 画面に接することが多くなっているため、私たちは日々「ブルーライト」の影響を受けています。まだ研究段階ではあるようですが、ブルーライトは目の疲れや不眠、更には病気など、日常生活に様々な悪影響を与えていると言われています。就寝前の PC・スマホの利用を控えることや、画面を黒地にするなどの対策もできますが、最近目の疲れが気になるという方は、以下のような対策を行ってみてはいかがでしょうか。（ブルーライトは太陽光にも含まれていて、起床時に眠気を素早くとってくれる良い効果もあるので、上手な付き合い方を知ることが大切です。）



PC 用メガネ

度有りタイプもあります。



液晶保護フィルム

ブルーライト低減と液晶画面の保護が可能。一石二鳥のフィルムタイプです。



モニター

ブルーライトを低減する機能を本体に内蔵したモニターです。



ワンポイントアドバイス！

よくある問題を解決します！

図面上に選択できない文字や線がある時

DXF などを読み込んだ図面で、文字や線が表示されているのにクリックしても選択できない場合、文字や線の入力してあるレイヤの「検索」が OFF になっている可能性があります。

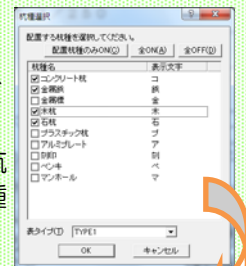
その場合、①メニューバーの設定から形状表示をクリック。②検索にチェックがついていないレイヤがあれば検索をチェックすると選択可能にすることができます。（入力してあるのに表示されない文字や線がある場合も、同じ方法で「表示」のチェックを確認してください。表示の場合はペンやレベルも確認してください。）



XA2014新機能紹介

杭の凡例を簡単作成

XA2014 から杭種を選択するだけで簡単に凡例が作れるようになりました。①専用タブから測量：杭凡例をクリック。②配置したい杭種にチェックを付けて OK をクリック。（座標管理で杭種を入力していると、図面内で使用している杭種に自動的にチェックが入ります。）③配置したい場所をクリックすると右のような凡例が配置できます。



筆界点	境界標の種類
☉	コンクリート杭
Ⓢ	金属鉄
⊕	木杭
Ⓣ	石杭